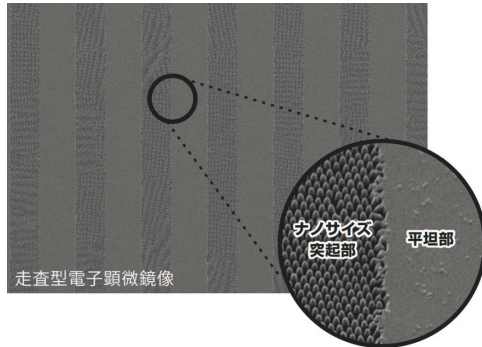


NEW

心筋細胞などの配向性細胞シートを作製可能！

配向制御可能な細胞培養基材 ND Cell Aligner Dish 35

微細加工技術で形成したナノサイズの突起部と平坦部がストライプ状に配置されています。突起部と平坦部とでは細胞接着の強度が異なることを利用して細胞の配向性を制御しており、心筋細胞などの長軸がストライプの延長方向に配向します。これにより、細胞の配向を制御した細胞シートを作製できます。



王子ホールディングス(株)の独自技術による表面微細構造
ナノドットアレイを採用



ND Cell Aligner Dish 35

底面に微細構造パターンを形成した 35 mm ディッシュです
(ポリスチレン製、個別包装、滅菌済み)。

MEMO

細胞を配列させることの利点

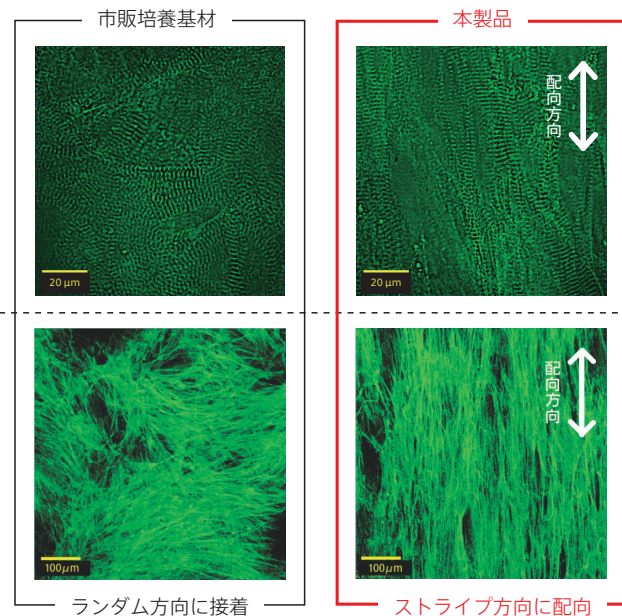
細胞は、生体組織において方向性を持って存在し、機能を発揮しています。そのため、細胞を配向をさせることで、生体組織に近い組織を形成することができます。特に心筋細胞、骨格筋細胞、神経細胞など、強い配向性を持つ細胞の配向性制御は、機能発現に有効と考えられます。

特長

- 毒性アッセイ、薬剤スクリーニング、再生医療研究、およびバイオアッセイに応用可能です。
- プラズマ照射による親水化処理の後、電子線による滅菌を行っています。

品名	メーカー	商品コード	包装 / 価格 (¥)
ND Cell Aligner 35, 35 mm dish, ポリスチレンディッシュ			NEW
	OJH	35D-ST-1010-01	1 piece / 5,000
	OJH	35D-ST-1010-05	5 pieces / 24,400

使用例



(上) iPS 細胞由来心筋細胞 (ヒト) の培養 (蛍光染色: α-アクチニン)
(下) 心筋細胞 (マウス) の培養 (蛍光染色: アクチン)